2026年９月期　決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月２日

上 場 会 社 名　　マルサンアイ株式会社　　上場取引所　　名
コ ー ド 番 号　　2551　　URL　https://www.marusanai.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長COO　（氏名）　稲垣　宏之
問合せ先責任者　（役職名）　取締役管理部長　（氏名）　都築　公子　（TEL）(0564)27-3700

定時株主総会開催予定日　2026年12月11日　配当支払開始予定日　2026年12月14日
有価証券報告書提出予定日　2026年12月11日
決算補足説明資料作成の有無　：無
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年９月期の連結業績（2025年９月21日～2026年９月20日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年９月期	33,178	0.9	892	4.1	864	0.7	643	△9.7
2025年９月期	32,872	△0.9	857	△25.3	858	△22.8	712	△14.0

（注）包括利益　2026年９月期　931百万円（16.8%）　2025年９月期　797百万円（△9.1%）

	１株当たり当期純利益	潜在株式調整後１株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年９月期	287.24	―	8.7	3.1	2.7
2025年９月期	315.71	―	10.6	3.2	2.6

（参考）持分法投資損益　2026年９月期　18百万円　2025年９月期　2百万円

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年９月期	29,177	7,837	26.9	3,496.73
2025年９月期	27,022	7,017	26.0	3,130.92

（参考）自己資本　2026年９月期　7,837百万円　2025年９月期　7,017百万円

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年９月期	2,313	△3,124	1,900	3,429
2025年９月期	788	△2,215	△109	2,335

２．配当の状況

	年間配当金					配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率（連結）
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年９月期	―	0.00	―	50.00	50.00	112	15.8	1.7
2026年９月期	―	0.00	―	40.00	40.00	89	13.9	1.2
2027年９月期(予想)	―	0.00	―	40.00	40.00		12.6	

３．2027年９月期の連結業績予想（2026年９月21日～2027年９月20日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	16,817	4.3	295	△36.8	225	△61.9	215	△55.8	94.00
通　期	36,790	10.9	1,135	27.2	995	15.2	726	12.8	316.38

※　注記事項

（１）期中における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（注）詳細は、添付資料15ページ「３.連結財務諸表及び主な注記（５）連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年９月期	2,296,176株	2025年９月期	2,296,176株
②　期末自己株式数	2026年９月期	54,881株	2025年９月期	54,881株
③　期中平均株式数	2026年９月期	2,241,295株	2025年９月期	2,257,953株

※　決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料４ページ「(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当期の経営成績の概況 …… 2
（２）当期の財政状態の概況 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）今後の見通し …… 4
２．会計基準の選択に関する基本的な考え方 …… 4
３．連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）連結貸借対照表 …… 5
（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書 …… 7
連結損益計算書 …… 7
連結包括利益計算書 …… 8
（３）連結株主資本等変動計算書 …… 9
（４）連結キャッシュ・フロー計算書 …… 11
（５）連結財務諸表に関する注記事項 …… 13
（継続企業の前提に関する注記） …… 13
（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項） …… 13
（表示方法の変更） …… 15
（セグメント情報等） …… 15
（収益認識関係） …… 19
（１株当たり情報） …… 20
（重要な後発事象） …… 20

１．経営成績等の概況

（１）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、ゆるやかに景気は回復しているものの、先行きにつきましては、中東情勢の動向や金融資本市場の変動には注意を要する状況が続いております。

豆乳業界におきましては、健康志向の高まりや植物性食品への関心の広がりを背景としたリピート購入や料理等への用途の拡大等により、市場は順調に推移しております。

みそ業界におきましては、数量の減少が見られるものの、安定した市場規模で推移しております。

このような環境の中で、当社グループは「健康で明るい生活へのお手伝い」を企業理念に定め、安全で安心できる製品の供給、企業活動を通じた社会貢献及びコスト削減に努め、経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、売上高は、豆乳及び飲料が堅調に推移したため331億78百万円（前期比0.9％増）、営業利益は、豆乳の需要拡大に伴う販売量の拡大等により8億92百万円（前期比4.1％増）、経常利益は、営業利益が増加したため8億64百万円（前期比0.7％増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、固定資産の整理に伴い特別損失を計上したため6億43百万円（前期比9.7％減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 豆乳飲料事業

豆乳が順調に推移したため、売上高は、291億43百万円（前期比3.6％増）となりました。

a.豆乳

無調整豆乳及び機能性を訴求した豆乳等が順調に推移したため、売上高は、256億71百万円（前期比4.0％増）となりました。

b.飲料

受託製造品の売上が増加したため、売上高は、34億71百万円（前期比0.4％増）となりました。

② みそ事業

事業ポートフォリオの再編の一環として、2025年３月をもってみそ事業を子会社等へ集約したことに伴い、品目数の削減及び利益重視の販売戦略を展開した結果、売上高は、12億43百万円（前期比38.8％減）となりました。

③ その他食品事業

「豆乳グルト」シリーズが好調に推移したため、売上高は、27億91百万円（前期比3.2％増）となりました。

④ 技術指導料その他

当連結会計年度において受取ロイヤリティー等は発生いたしませんでした。前連結会計年度は0百万円でした。

（２）当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

a. 資産

流動資産は、133億26百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億78百万円減少いたしました。減少の主な要因といたしましては、現金及び預金の増加5億5百万円に対し、受取手形及び売掛金の減少10億14百万円等によるものであります。

固定資産は、158億51百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億33百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、建設仮勘定の増加12億7百万円、機械装置及び運搬具（純額）の増加7億12百万円等によるものであります。

この結果、資産合計は、291億77百万円となり、前連結会計年度末に比べ21億55百万円増加いたしました。

b. 負債

流動負債は、135億円となり、前連結会計年度末に比べ11億66百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、短期借入金の増加13億円等によるものであります。

固定負債は、78億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億69百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、退職給付に係る負債の減少2億36百万円に対し、長期借入金の増加4億69百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は、213億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億35百万円増加いたしました。

c. 純資産

純資産合計は、78億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億19百万円増加いたしました。増加の主な要因といたしましては、利益剰余金の増加5億31百万円等によるものであります。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ10億94百万円増加し、34億29百万円（前連結会計年度比46.9%増）となりました。各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、23億13百万円の収入（前連結会計年度は7億88百万円の収入）となりました。これは、減価償却費12億44百万円、売上債権の減少額10億16百万円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、31億24百万円の支出（前連結会計年度は22億15百万円の支出）となりました。これは、有形固定資産の取得による支出36億38百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、19億円の収入（前連結会計年度は1億9百万円の支出）となりました。これは、長期借入れによる収入22億70百万円等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年９月期	2023年９月期	2024年９月期	2025年９月期	2026年９月期
自己資本比率	24.4%	22.1%	24.1%	26.0%	26.9%
時価ベースの自己資本比率	31.5%	33.8%	31.2%	29.7%	27.0%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	3.7倍	10.8倍	3.0倍	9.6倍	4.1倍
インタレスト・カバレッジ・レシオ	78.6倍	19.6倍	89.2倍	13.2倍	22.5倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) １ いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
２ 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
３ キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
４ 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(４) 今後の見通し

豆乳飲料事業につきましては、多様化するライフスタイルやニーズに対応するため、おいしさと機能性を兼ね備えた商品の開発に取り組むとともに、新たなビジネスモデルへの挑戦を通じてブランド価値の向上を図り、さらなる事業成長を目指してまいります。みそ事業につきましては、商品価値の訴求力を高める取り組みを継続するとともに、利益重視の販売戦略を推進してまいります。

今後も引き続き安全、品質、環境、衛生面において細心の注意を払い、安全で安心できる製品作りを目指していく所存であります。

2027年９月期通期の見通しにつきましては、売上高は367億90百万円(前連結会計年度比10.9%増)、営業利益は11億35百万円(前連結会計年度比27.2%増)、経常利益は9億95百万円(前連結会計年度比15.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は7億26百万円(前連結会計年度比12.8%増)を予測しております。

２．会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

３．連結財務諸表及び主な注記

（１）連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年９月20日)	当連結会計年度 (2026年９月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,098,851	3,603,930
受取手形及び売掛金	6,302,337	5,288,111
棚卸資産	2,608,156	2,719,781
未収入金	1,494,907	1,222,969
その他	301,115	492,381
貸倒引当金	△382	△286
流動資産合計	13,804,985	13,326,887
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,499,199	13,035,740
減価償却累計額	△7,870,477	△8,198,087
建物及び構築物（純額）	4,628,722	4,837,652
機械装置及び運搬具	19,368,490	20,140,747
減価償却累計額	△16,960,177	△17,020,174
機械装置及び運搬具（純額）	2,408,312	3,120,573
土地	3,004,916	3,384,951
建設仮勘定	1,476,653	2,684,277
その他	1,169,767	1,282,203
減価償却累計額	△902,938	△956,816
その他（純額）	266,828	325,387
有形固定資産合計	11,785,433	14,352,842
無形固定資産	113,140	118,303
投資その他の資産		
投資有価証券	136,157	126,514
繰延税金資産	851,076	757,330
その他	331,527	496,026
投資その他の資産合計	1,318,762	1,379,871
固定資産合計	13,217,336	15,851,017
資産合計	27,022,322	29,177,905

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年９月20日)	当連結会計年度 (2026年９月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,240,686	4,002,466
短期借入金	300,000	1,600,000
1年内返済予定の長期借入金	1,441,474	1,713,728
未払法人税等	61,388	190,504
賞与引当金	463,310	510,373
未払金	4,523,487	4,465,784
その他	1,304,344	1,017,899
流動負債合計	12,334,691	13,500,757
固定負債		
長期借入金	5,564,009	6,033,650
退職給付に係る負債	1,031,863	795,206
資産除去債務	509,683	515,118
繰延税金負債	339,403	282,082
その他	225,170	213,666
固定負債合計	7,670,130	7,839,725
負債合計	20,004,822	21,340,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	865,444	865,444
資本剰余金	637,851	637,851
利益剰余金	5,455,617	5,987,350
自己株式	△189,196	△189,196
株主資本合計	6,769,716	7,301,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,474	31,626
為替換算調整勘定	46,903	206,609
退職給付に係る調整累計額	167,215	297,508
その他の包括利益累計額合計	247,592	535,744
非支配株主持分	191	228
純資産合計	7,017,500	7,837,422
負債純資産合計	27,022,322	29,177,905

（２）連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年９月21日 至 2025年９月20日）	当連結会計年度 （自 2025年９月21日 至 2026年９月20日）
売上高	32,872,887	33,178,445
売上原価	24,353,673	24,293,243
売上総利益	8,519,214	8,885,202
販売費及び一般管理費	7,661,660	7,992,605
営業利益	857,553	892,596
営業外収益		
受取利息	23,926	26,213
受取配当金	5,396	5,808
為替差益	33,162	33,670
持分法による投資利益	2,982	18,154
不動産賃貸収入	15,816	15,345
その他	10,936	19,291
営業外収益合計	92,221	118,483
営業外費用		
支払利息	59,726	101,593
シンジケートローン手数料	11,015	9,010
債権売却損	18,695	31,181
その他	2,005	5,094
営業外費用合計	91,442	146,879
経常利益	858,331	864,200
特別利益		
固定資産売却益	60,505	37,950
投資有価証券売却益	6,278	15,463
補助金収入	30,597	87,314
特別利益合計	97,380	140,728
特別損失		
固定資産売却損	－	0
固定資産除却損	14,139	107,346
減損損失	－	14,161
投資有価証券評価損	3,606	－
関係会社整理損	－	5,867
特別損失合計	17,745	127,375
税金等調整前当期純利益	937,967	877,552
法人税、住民税及び事業税	164,464	254,575
法人税等調整額	61,200	△20,857
法人税等合計	225,664	233,717
当期純利益	712,302	643,835
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失（△）	△562	37
親会社株主に帰属する当期純利益	712,865	643,797

連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年９月21日 至 2025年９月20日）	当連結会計年度 （自 2025年９月21日 至 2026年９月20日）
当期純利益	712,302	643,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,888	△1,847
為替換算調整勘定	△76,311	147,296
退職給付に係る調整額	157,107	130,293
持分法適用会社に対する持分相当額	△6,119	12,409
その他の包括利益合計	85,564	288,152
包括利益	797,866	931,987
（内訳）		
親会社株主に係る包括利益	798,541	931,950
非支配株主に係る包括利益	△674	37

（３）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年９月21日　至 2025年９月20日)

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	865,444	637,851	4,856,817	△41,996	6,318,116
会計方針の変更を反映した当期首残高	865,444	637,851	4,856,817	△41,996	6,318,116
当期変動額					
剰余金の配当			△114,064		△114,064
親会社株主に帰属する当期純利益			712,865		712,865
自己株式の取得				△147,200	△147,200
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	598,800	△147,200	451,600
当期末残高	865,444	637,851	5,455,617	△189,196	6,769,716

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	22,586	129,221	10,107	161,915	865	6,480,897
会計方針の変更を反映した当期首残高	22,586	129,221	10,107	161,915	865	6,480,897
当期変動額						
剰余金の配当						△114,064
親会社株主に帰属する当期純利益						712,865
自己株式の取得						△147,200
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	10,888	△82,318	157,107	85,676	△674	85,001
当期変動額合計	10,888	△82,318	157,107	85,676	△674	536,602
当期末残高	33,474	46,903	167,215	247,592	191	7,017,500

当連結会計年度(自 2025年９月21日　至 2026年９月20日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	865,444	637,851	5,455,617	△189,196	6,769,716
会計方針の変更を反映した当期首残高	865,444	637,851	5,455,617	△189,196	6,769,716
当期変動額					
剰余金の配当			△112,064		△112,064
親会社株主に帰属する当期純利益			643,797		643,797
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	531,732	－	531,732
当期末残高	865,444	637,851	5,987,350	△189,196	7,301,449

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	33,474	46,903	167,215	247,592	191	7,017,500
会計方針の変更を反映した当期首残高	33,474	46,903	167,215	247,592	191	7,017,500
当期変動額						
剰余金の配当						△112,064
親会社株主に帰属する当期純利益						643,797
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△1,847	159,706	130,293	288,152	37	288,189
当期変動額合計	△1,847	159,706	130,293	288,152	37	819,922
当期末残高	31,626	206,609	297,508	535,744	228	7,837,422

（４）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年９月21日 至 2025年９月20日）	当連結会計年度 （自 2025年９月21日 至 2026年９月20日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	937,967	877,552
減価償却費	1,183,799	1,244,740
貸倒引当金の増減額（△は減少）	83	△95
賞与引当金の増減額（△は減少）	△20,603	47,062
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△29,835	△47,935
受取利息及び受取配当金	△29,323	△32,021
補助金収入	△30,597	△87,314
投資有価証券売却損益（△は益）	△6,278	△21,832
持分法による投資損益（△は益）	△2,982	△18,154
支払利息	59,726	101,593
シンジケートローン手数料	11,015	9,010
為替差損益（△は益）	△40,050	△34,600
投資有価証券評価損益（△は益）	3,606	－
固定資産除却損	953	107,346
減損損失	－	14,161
売上債権の増減額（△は増加）	△1,087,179	1,016,691
棚卸資産の増減額（△は増加）	721,425	△109,292
仕入債務の増減額（△は減少）	△46,703	△243,451
未収入金の増減額（△は増加）	282,232	271,937
未払金の増減額（△は減少）	△258,109	△239,881
未収消費税等の増減額（△は増加）	△37,916	△220,897
その他	△436,176	△239,787
小計	1,175,054	2,394,833
利息及び配当金の受取額	21,953	54,698
利息の支払額	△59,822	△102,851
補助金の受取額	30,597	87,314
法人税等の支払額	△379,461	△120,133
法人税等の還付額	1	29
営業活動によるキャッシュ・フロー	788,322	2,313,891
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,746,429	△3,638,522
有形固定資産の売却による収入	60,505	38,424
無形固定資産の取得による支出	△8,553	△45,830
投資有価証券の取得による支出	△554	△1,165
投資有価証券の売却による収入	8,876	30,090
定期預金の預入による支出	△878,593	△281,699
定期預金の払戻による収入	359,808	848,848
差入保証金の差入による支出	△933	△3,531
差入保証金の回収による収入	1,868	2,400
その他	△11,270	△73,545
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,215,275	△3,124,532

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年９月21日 至 2025年９月20日）	当連結会計年度 （自 2025年９月21日 至 2026年９月20日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	300,000	1,300,000
長期借入れによる収入	1,300,000	2,270,000
長期借入金の返済による支出	△1,414,520	△1,528,105
シンジケートローン手数料支出	△11,253	△9,465
自己株式の取得による支出	△147,470	－
配当金の支払額	△114,064	△112,064
その他	△22,490	△19,433
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,799	1,900,931
現金及び現金同等物に係る換算差額	△572	4,072
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,537,324	1,094,362
現金及び現金同等物の期首残高	3,872,652	2,335,328
現金及び現金同等物の期末残高	2,335,328	3,429,690

（５）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項）

１　連結の範囲に関する事項

連結子会社の数　　6社

連結子会社　株式会社匠美
株式会社玉井味噌
マルサンアイ鳥取株式会社
丸三愛食品商貿（上海）有限公司
マルサンアイ（タイランド）株式会社
Ａｌｉｎｏｖａ Ｃａｎａｄａ Ｉｎｃ．

すべての子会社を連結しております。

２　持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した関連会社数

1社

海寧市裕豊醸造有限公司

関連会社は１社であります。

(2) 持分法の適用について特に記載する必要があると認められる事項

当該会社の事業年度に係る財務諸表を使用しております。

３　連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、丸三愛食品商貿（上海）有限公司の決算日は12月31日であります。

連結財務諸表の作成にあたっては、当該子会社の2026年６月30日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

また、マルサンアイ（タイランド）株式会社及びAlinova Canada Inc.の決算日は６月30日であります。

連結財務諸表の作成にあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上、必要な調整を行っております。その他の連結子会社の事業年度の末日は、連結決算日と一致しております。

４　会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

①　有価証券

その他有価証券

市場価格のない株式等以外のもの

時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)を採用しております。

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法を採用しております。

②　棚卸資産

通常の販売目的で保有する棚卸資産

評価基準は原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。

商品・製品・原材料・仕掛品

総平均法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法によっております。

ただし、1998年４月以降に取得した建物（建物附属設備は除く）並びに2016年４月１日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は、次のとおりであります。

建物	17～38年
機械及び装置	10年

② 無形固定資産(リース資産を除く)

定額法によっております。

ただし、ソフトウエア(自社利用分)については、社内における見積利用可能期間(５年)に基づく定額法によっております。

③ リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

なお、当社グループのIFRS適用子会社は、国際財務報告基準第16号「リース」（以下「IFRS第16号」という。） を適用しております。IFRS第16号により、リースの借手については、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上しており、資産計上された使用権資産の減価償却方法は定額法によっております。

④ 長期前払費用

均等償却によっております。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額及びそれに対応する社会保険料の会社負担額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、期間定額基準によっております。

② 数理計算上の差異及び過去勤務費用の処理方法

過去勤務費用は、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により費用処理することにしております。

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することにしております。

未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用については、税効果を調整の上、純資産の部におけるその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に計上しております。

③ 小規模企業等における簡便法の採用

一部の連結子会社は、退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合退職要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

(5) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、要求払預金及び取得日から３ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない短期的な投資であります。

(6) 重要な収益及び費用の計上基準

当社グループでは、主に豆乳及び味噌の販売を行っており、これらの約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識しております。なお、企業会計基準適用指針第30号「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項における代替的な取扱い(出荷基準等の取扱い)を適用し、製品又は商品の国内の販売において、顧客による検収時までの期間が通常の期間の場合は、出荷時点で収益を認識しております。また、輸出による販売においては、インコタームズ等で定められた貿易条件に基づきリスク負担が顧客に移転した時点で収益を認識しております。なお、取引価格は顧客との契約において約束された対価から、リベート及び値引き等を控除した金額で測定しております。

取引の対価は履行義務を充足してから１年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「営業外収益」の「受取保険金」は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「受取保険金」1,916千円、「その他」9,019千円は、「その他」10,936千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1　報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、主として国内で大豆製品を中心とした食品の開発、製造及び販売をしております。

従って、当社グループは系列を考慮した製品別セグメントから構成されており、「豆乳飲料事業」「みそ事業」及び「その他食品事業」の３つを報告セグメントとしております。

「豆乳飲料事業」は、主に豆乳、飲料及び水が対象となっております。

「みそ事業」は、主に生みそ、調理みそ及び即席みそが対象となっております。

「その他食品事業」は、豆乳飲料及びみそ以外の食品が対象となっております。

2　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、売上総利益に、販売費及び一般管理費の内、セグメント別に識別可能な費用を控除して算出しております。

３　報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自　2024年９月21日　至　2025年９月20日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	豆乳飲料事業	みそ事業	その他食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	28,136,631	2,030,458	2,705,648	32,872,738	149	32,872,887
外部顧客への売上高	28,136,631	2,030,458	2,705,648	32,872,738	149	32,872,887
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	28,136,631	2,030,458	2,705,648	32,872,738	149	32,872,887
セグメント利益	5,121,212	134,113	430,512	5,685,839	149	5,685,988
セグメント資産	11,896,766	487,832	946,099	13,330,698	－	13,330,698
その他の項目						
減価償却費	824,197	43,891	101,090	969,178	－	969,178
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,061,478	61,687	107,974	2,231,140	－	2,231,140

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、受取ロイヤリティーを含んでおります。

当連結会計年度(自　2025年９月21日　至　2026年９月20日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	合計
	豆乳飲料事業	みそ事業	その他食品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	29,143,715	1,243,097	2,791,631	33,178,445	－	33,178,445
外部顧客への売上高	29,143,715	1,243,097	2,791,631	33,178,445	－	33,178,445
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－	－
計	29,143,715	1,243,097	2,791,631	33,178,445	－	33,178,445
セグメント利益	5,438,956	248,093	402,341	6,089,392	－	6,089,392
セグメント資産	13,152,890	503,340	2,083,464	15,739,695	－	15,739,695
その他の項目						
減価償却費	908,534	45,727	85,194	1,039,457	－	1,039,457
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,439,918	35,275	1,204,223	3,679,417	－	3,679,417

４　報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	5,685,839	6,089,392
「その他」の区分の利益	149	―
全社費用（注）	△4,828,434	△5,196,795
連結財務諸表の営業利益	857,553	892,596

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	13,330,698	15,739,695
「その他」の区分の資産	―	―
全社資産（注）	13,691,624	13,438,209
連結財務諸表の資産合計	27,022,322	29,177,905

（注）全社資産は、主に営業資産及び本社資産であります。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	969,178	1,039,457	214,620	205,283	1,183,799	1,244,740
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,231,140	3,679,417	75,037	130,939	2,306,178	3,810,357

（注）減価償却費の調整額は、販売費及び一般管理費に帰属する減価償却費であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自　2024年９月21日　至　2025年９月20日)

１　製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２　地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	豪州	その他	合計
28,842,444	3,353,271	677,172	32,872,887

(注)　売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	カナダ	その他	合計
10,790,055	994,824	553	11,785,433

３　主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
伊藤忠商事株式会社	13,363,727	豆乳飲料事業、みそ事業及びその他食品事業
SPIRAL FOODS Pty.LTD.	3,353,271	豆乳飲料事業

当連結会計年度(自　2025年９月21日　至　2026年９月20日)

１　製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

２　地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	豪州	その他	合計
28,934,092	3,429,075	815,277	33,178,445

(注)　売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	カナダ	その他	合計
12,400,641	1,951,480	720	14,352,842

３　主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
伊藤忠商事株式会社	13,601,273	豆乳飲料事業、みそ事業及びその他食品事業
SPIRAL FOODS Pty.LTD.	3,429,075	豆乳飲料事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自　2024年９月21日　至　2025年９月20日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自　2025年９月21日　至　2026年９月20日)

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社	合計
	豆乳飲料事業	みそ事業	その他食品事業	計			
減損損失	―	―	―	―	―	14,161	14,161

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載の通りであります。

（１株当たり情報）

項目	前連結会計年度 （自　2024年９月21日 至　2025年９月20日）	当連結会計年度 （自　2025年９月21日 至　2026年９月20日）
１株当たり純資産額	3,130円92銭	3,496円73銭
１株当たり当期純利益	315円71銭	287円24銭

（注）１　潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
　　２　算定上の基礎

１株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 （2025年９月20日）	当連結会計年度 （2026年９月20日）
連結貸借対照表の純資産の部の合計額	7,017,500千円	7,837,422千円
普通株式に係る純資産額	7,017,308千円	7,837,194千円
差額の内訳 　非支配株主持分	191千円	228千円
普通株式の発行済株式数	2,296,176株	2,296,176株
普通株式の自己株式数	54,881株	54,881株
１株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数	2,241,295株	2,241,295株

１株当たり当期純利益

項目	前連結会計年度 （自　2024年９月21日 至　2025年９月20日）	当連結会計年度 （自　2025年９月21日 至　2026年９月20日）
親会社株主に帰属する当期純利益	712,865千円	643,797千円
普通株主に帰属しない金額	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	712,865千円	643,797千円
普通株式の期中平均株式数	2,257,953株	2,241,295株

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

2026年９月期決算発表（連結）【参考資料】

マルサンアイ株式会社
（コード番号 2551　名証メイン市場）

１．業績の推移

（%表示は対前期増減率）

	2025年9月期		2026年9月期		2027年9月期（予想）	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	32,872	△0.9	33,178	0.9	36,790	10.9
営業利益	857	△25.3	892	4.1	1,135	27.2
経常利益	858	△22.8	864	0.7	995	15.2
当期純利益	712	△14.0	643	△9.7	726	12.8

２．セグメント別売上高の推移

（%表示は対前期増減率）

	2025年9月期		2026年9月期		2027年9月期（予想）	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
豆乳	24,677	5.3	25,671	4.0	29,304	14.1
飲料	3,459	△0.8	3,471	0.4	3,358	△3.3
豆乳飲料事業計	28,136	4.5	29,143	3.6	32,662	12.1
みそ事業	2,030	△45.1	1,243	△38.8	1,211	△2.5
その他食品事業	2,705	6.3	2,791	3.2	2,916	4.5
技術指導料その他	0	△87.6	―	―	―	―
合計	32,872	△0.9	33,178	0.9	36,790	10.9

３．財政状態の推移

	2025年9月期	2026年9月期	2027年9月期（予想）
	百万円	百万円	百万円
総資産	27,022	29,177	31,608
純資産	7,017	7,837	8,392
自己資本比率	26.0%	26.9%	26.5%
1株当たり純資産	3,130円92銭	3,496円73銭	3,654円79銭

４．キャッシュ・フローの推移

	2025年9月期	2026年9月期	2027年9月期（予想）
	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	788	2,313	2,314
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,215	△3,124	△3,894
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109	1,900	1,405
現金及び現金同等物期末残高	2,335	3,429	3,430

５．配当の状況

	2025年9月期	2026年9月期	2027年9月期（予想）
1株当たり配当額	50.0円	40.0円	40.0円
配当性向	15.8%	13.9%	12.6%

６．設備投資額及び減価償却費の推移

	2025年9月期	2026年9月期	2027年9月期（予想）
	百万円	百万円	百万円
設備投資額	2,306	3,810	2,934
減価償却費	1,183	1,244	1,498

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。